

平成 22 年 4 月の鉱工業指数

—生産・出荷ともに前月に比べ上昇—

1 概 要

平成 22 年 4 月の埼玉県鉱工業指数 (X-12-ARIMA よる季節調整済、平成 17 年平均 = 100) は、前月と比べ、生産は 1.2% の上昇、出荷は 1.6% の上昇、在庫は 5.8% の上昇、在庫率は 7.0% の上昇となった。

	埼 玉 県			全 国		
	指 数	前 月 比 (%)	前年同月 比 (%)	指 数	前 月 比 (%)	前年同月 比 (%)
生 産	91.8	1.2	19.5	96.0	1.3	25.9
出 荷	88.3	1.6	22.2	98.1	1.4	27.1
在 庫	72.8	5.8	▲15.4	94.6	0.6	▲ 3.4
在庫率	119.7	7.0	▲26.0	103.5	1.2	▲26.2

注) 前年同月比は原指数による。

2 業種別動向 (生産・出荷 22 業種、在庫 21 業種)

- *生 産・・・11 業種上昇 【一般機械工業、電気機械工業等】
10 業種低下 【化学工業、食料品工業等】
1 業種横ばい【繊維工業】
- *出 荷・・・8 業種上昇 【一般機械工業、電気機械工業等】
14 業種低下 【輸送機械工業、化学工業等】
- *在 庫・・・12 業種上昇 【輸送機械工業、一般機械工業等】
9 業種低下 【電気機械工業、窯業・土石製品工業等】

3 財別動向 (前 月 比)

- *生 産・・最終需要財: 2.5%【投資財 9.6% 消費財 ▲ 5.9%】
生産財: 2.2%【鉱工業用 3.1% その他用 ▲ 2.2%】
- *出 荷・・最終需要財: 1.4%【投資財 8.4% 消費財 ▲ 2.5%】
生産財: 1.4%【鉱工業用 2.4% その他用 ▲ 5.4%】
- *在 庫・・最終需要財: 9.6%【投資財 4.5% 消費財 15.4%】
生産財: 3.8%【鉱工業用 4.1% その他用 8.2%】

4 上昇・低下に寄与した業種及び品目

(1) 生産

上昇した主な業種	一般機械工業 21.2% (2.1%)	半導体製造装置
	電気機械工業 13.7% (0.8%)	開閉制御装置
低下した主な業種	化 学 工 業 ▲ 6.8%(▲1.4%)	医薬品
	食 料 品 工 業 ▲ 8.7%(▲0.6%)	炭酸飲料
上昇した主な品目	半導体製造装置 (一)、空気圧機器 (一)、コンベア (一)、開閉制御装置 (電)、けん引車 (輸)	
低下した主な品目	医薬品 (化)、乗用車 (輸)、化粧品 (化)、炭酸飲料 (食)、フラットパネル・ディスプレイ製造装置 (一)	

(2) 出荷

上昇した主な業種	一般機械工業 10.4% (0.9%)	半導体製造装置
	電気機械工業 15.3% (0.8%)	開閉制御装置
低下した主な業種	輸送機械工業 ▲ 5.0% (▲1.1%)	乗用車
	化 学 工 業 ▲ 6.5% (▲1.0%)	医薬品
上昇した主な品目	半導体製造装置 (一)、けん引車 (輸)、空気圧機器 (一)、開閉制御装置 (電)、コンベア (一)	
低下した主な品目	乗用車 (輸)、医薬品 (化)、自動車エンジン (輸)、カーナビゲーション (情)、化粧品 (化)	

(3) 在庫

上昇した主な業種	輸送機械工業 109.5% (6.9%)	乗用車
	一般機械工業 30.8% (0.9%)	はん用内燃機関
低下した主な業種	電気機械工業 ▲ 2.3% (▲0.5%)	H I Dランプ
	窯業・土石製品工業 ▲ 6.5% (▲0.4%)	道路用コンクリート製品
上昇した主な品目	乗用車 (輸)、はん用内燃機関 (一)、分析機器 (情)、クッキングヒーター (電)、整流素子 (電子)	
低下した主な品目	H I Dランプ (電)、電話機 (情)、電子レンジ (電)、プラスチック製容器 (プ)、道路用コンクリート製品 (窯)	

注1) 上昇・低下した業種には、産業総合、鉱工業総合、製造工業総合、その他工業総合公益事業を数えていない。

2) 数値は対前月、() 内は寄与度。

3) 上昇及び低下した主な品目別の() 内略称については、別添の業種分類別表を参照